

重厚で落ち着いたあるたたずまい 映画館のような臨場感を演出するフォルム
スピーカーの音質を最大限に活かせる優れた収納性

あこがれのホームシアターを実現

カラー リアルナットナチュラル(RN)
材質 ウォールナット材
塗装 セラウツド塗装

F★★★★

フォースター
この商品はF★★★★(最高基準)の
材料のみを使って製作しています。

※ガラス戸40左・右は、製造中止となっております。

ガラス戸40左／テレビ180／引出40右

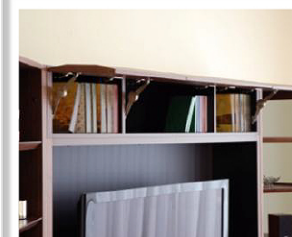


ネット40左／テレビ180／引出40右



商品仕様、デザイン等は、材料調達などの関係により、予告なく変更になる場合があります。予めご了承下さい。

TV 上フラップ戸



開閉が便利なフラップドア。
CD・DVD等を
たっぷり収納できます。

見せる収納・隠す収納



コンセント付

熱をこもらせたくない機器はオープン部に。
下フラップ収納部は内部にコンセントが
付いているので楽に配線ができます。

棚板(引出・ネット)



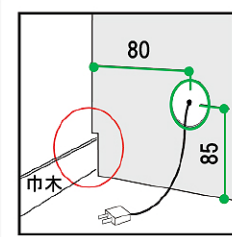
映画鑑賞するのに理想的な角度。
ラインに沿ってスピーカーを
置くだけで臨場感がグッと上がります。

開戸(ネット)



前板にはスピーカーなどに
使用されているネットを採用。
ウーファーを設置しても
音がこもりません。

巾木よけ&配線孔



家の巾木をかわすための
サクリ加工を施しているので、
壁にピッタリ置くことができます。
サクリ寸法D:14[±]×H:80[±]

壁掛けスタイル!

あなたの居場所に合わせて自由に
向きを変えられる新しい壁掛けスタイルです。
前後、上下、左右に可動することで、
どこからでもTVを楽しむことができます。

壁面工事不要!
手軽に壁掛け設置!



前後、上下、左右
に可動します。

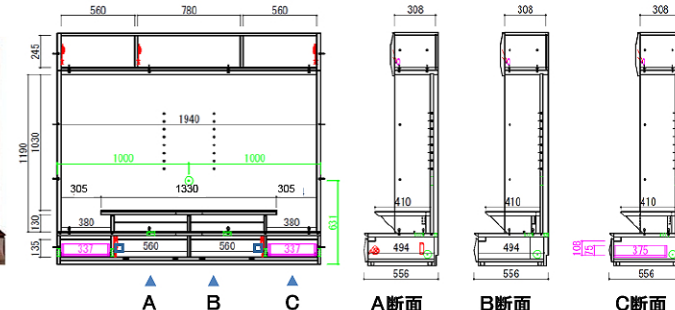
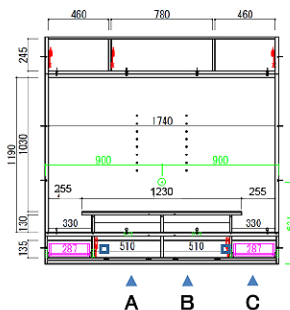
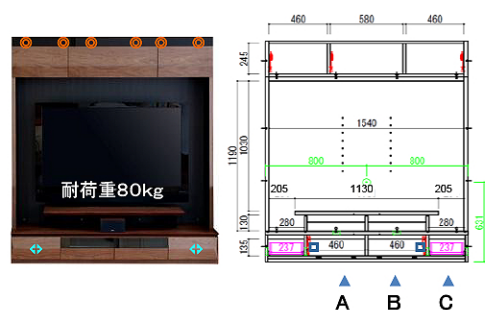
オプション

壁掛け
ムービングアーム
TK-7L

¥52,600-(税別)

首振りタイプ





テレビ160
W:1602 D:556 H:1750
¥ 249,800-^(税別)

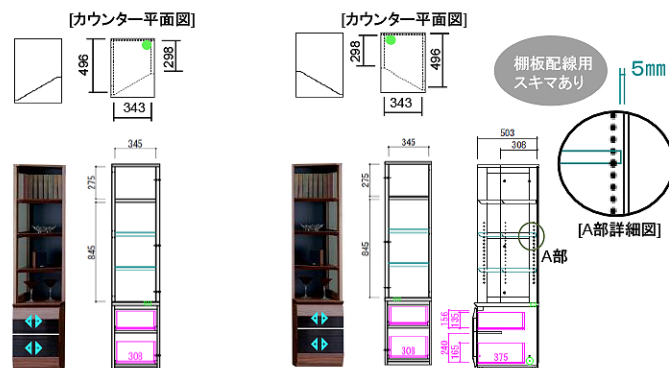
テレビ180
W:1802 D:556 H:1750
¥ 263,500-^(税別)

テレビ200
W:2002 D:556 H:1750
¥ 283,300-^(税別)

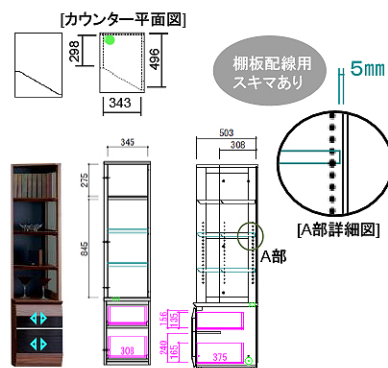
【ご注意】ご購入の際は、必ずテレビの本体寸法・スタンド寸法をご確認下さい。
耐荷重 全体に均等に荷重がかかった時に耐えられる数値です。

引出

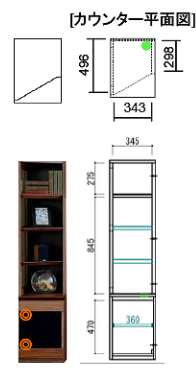
ネット



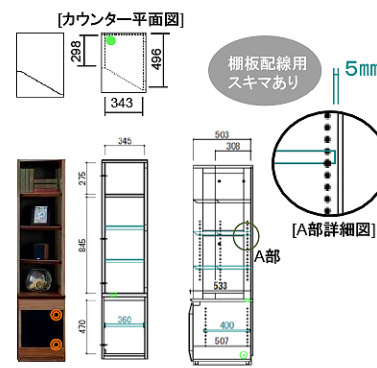
引出40左
W:402 D:556 H:1750
¥ 99,800-^(税別)



引出40右
W:402 D:556 H:1750
¥ 99,800-^(税別)



ネット40左
W:402 D:556 H:1750
¥ 103,000-^(税別)



ネット40右
W:402 D:556 H:1750
¥ 103,000-^(税別)

✕ 台輪カットできません。

- ダンパー
- ◀▶ レール付引出
- 2ケロコンセント

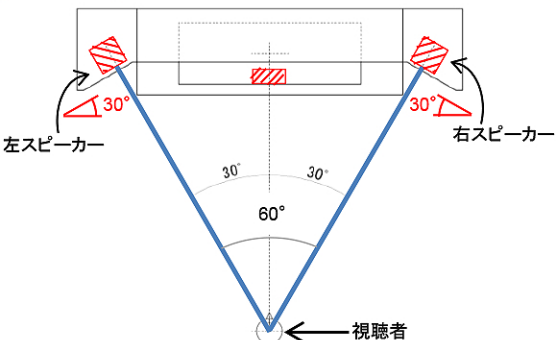
【表示寸法】

- ・内部寸法
- ・棚板寸法
- ・引出内寸
- ・配線寸法

スピーカーのセッティング

スピーカーレイアウト

Step 1 スピーカーの向き



Point1 テレビとの距離

一般的にテレビの最視聴距離は液晶画面の高さの3倍が良いと言われています。

Point2 視聴者から見て60度

スピーカーの向きは視聴者から見て60度が最適な角度だと言われています。スピーカーから発せられる音が耳と直線で結ばれるようなイメージです。

30° 角度をつけたキャビネットの形状はこれらのポイントを考慮し設計されました。

Step 2 スピーカーの高さ



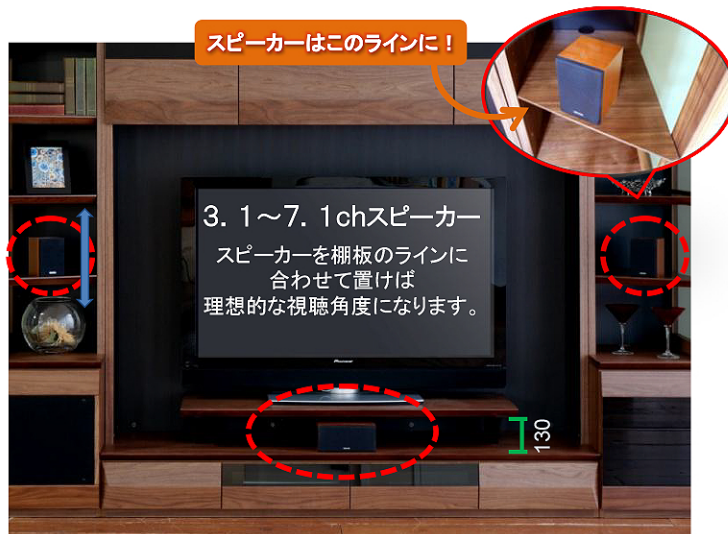
スピーカーの向きが決まったら高さの調整です。基本はスピーカーを視聴者の耳の高さに設置します。この理由としては、音は高域になるほど直線的に進むため、それをしっかりと耳で捕えるべきだと考えられるからです。しかし現状として、スピーカースタンドを別途購入しなければならなかったり、家具の形状や家の間取りなどで、叶えられないのがほとんどです。

この製品ではサイドアイテムのオープン部の棚板が上下可動するので視聴者にとって最適なセッティングを行うことができます。

スピーカーはこのラインに！

3.1～7.1chスピーカー
スピーカーを棚板のラインに合わせて置けば理想的な視聴角度になります。

棚板を可動させて最適な高さ！



タワースピーカー

カウンターを低く設計しているため、テレビの横に背の高いスピーカーを置くことができます。

バータイプスピーカー

流行のサウンドバータイプのスピーカーもカウンターのオープンスペースに置くことができます。



スピーカーの種類

3.1～7.1chスピーカー

視聴者の周りに3～7台のスピーカーを複数配置し、豊かな臨場感を演出する技法。前方・後方に加え、ウーファー（低音専用スピーカー＝「0.1」）と称す）で低音効果を強化している。

バータイプスピーカー

複数台のスピーカーを設置することなく一台で迫力のあるサラウンド音声を再生できるスピーカー。

タワースピーカー

別名トルボーイ型スピーカー。背が高く、幅が狭いのが特徴で、大型テレビとの相性も良く、床に置くだけなので設置性にも優れています。

	テレビ160		テレビ180		テレビ200	
	①	②	①	②	①	②
有効寸法	205	280	255	330	305	380

機器の大きさによっては配置できないものもございますので、あらかじめお手持ちの機器の大きさをお調べください。